

葦工ニュース

山梨県立葦崎工業高等学校 総務・企画
第55号 2009.04.21

入学式が挙行される

冬季競写会で銀賞受賞

新入生180名の入学許可式が挙行される

厳かな雰囲気の中、金井校長より入学が許可された180人の新入生に激励の祝辞がありました。緊張した面持ちで式に臨んだ新入生を代表して、葦崎西中学校出身の渡邊 邦彦君が、さわやかに高校生としての決意を述べました。初心を忘れずに充実した学生生活を送って欲しいです。



クラス担任・副担任紹介

6クラスのホームルーム担任と副担任が菊島学年主任から紹介されました。新入生と保護者は本校で一番関わりのある教員になるので興味津々と見聞きしていました。お互いによろしくお願ひします。

初めてのホームルーム

担任の先生の一言一句に耳を向け、どんな学校なのか？担任先生はどのような人なのか？クラスの友達とは仲良く出来そうかと不安の中にも希望がいっぱいのスタートとなりました。一日も早くこの教室と級友に慣れて、楽しい学校生活を送って欲しいものです。

入学式終了後の1コマ



晴天の下、浩養苑を背景に保護者や教職員と共にクラス集合写真撮影です。緊張もほぐれどの顔も最高の表情となり、一生の記念になる1枚になることは間違いないでしょう。

先輩方始めましての対面式

4月9日(木)、本校体育館において対面式が行われました。

2・3年の先輩たちの拍手に迎えられ、緊張した面持ちで新入生が入場しました。

生徒会長に歓迎の言葉をもらい、新入生代表のあいさつのち、両者の握手が交わされました。この対面式をもって、



いよいよ本校生徒の仲間入りです。期待と不安の中、本格的に高校生活がスタートしました。

この段階で、すでに春休み中から部活に入部をし、がんばって活躍している新入生もいます。その他の生徒も、それぞれ部活に入部し、大いに活躍してくれることでしょう。

ここから始まる高校生活の中で、部活動や資格取得などに打ち込み、三年後には大きな達成感をもって巣立ってほしいと、この場にいた全員が望んでいます。

これからの新入生と在校生の活躍に大いに期待をして、職員一同で見守っていきたいと思います。

春爛漫桜並木でクラス写真

校庭脇の桜並木で各クラスが写真撮影をしました。満開の桜を前に、新たな気持ちで高校生活に臨むことでしょう。

「なせば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」(上杉鷹山)

この言葉のように、すべての物事に対し受け身ではなく、自ら行動を起こせる人になってもらいたいと思います。



写真部冬季競写会で大柴君銀賞受賞



山梨県下の高校生が集まって開催される高等学校写真連盟主催のコンテストが甲府工業高校で開催されました。当日は写真家の佐藤真樹先生が審査を行いました。1、2年生のみの出品でしたが、デジタル写真が多く作品数は1000点を超えました。本校からの上位入賞者は、銀賞を受賞した3-4大柴君です。作品のタイトルは「よくがんばった!!」で、審査委員からの講評は「笑顔がかわいらしく喜びが伝わってくる。先生のねぎらいが聞こえてくるようなタイミングで背景も主役を盛り上げている」との評価を得ました。次のコンテストは6月に行われる春季競写会。昨年はこの大会で個人金賞・団体優勝を獲得しています。昨年と同じ結果が出るように、これからの部活動を頑張ってもらいたいと思います。

今後の予定

今後の予定を紹介します。総合体育大会後には葦工ニュース56号の発行を予定しています。ご期待ください。

4/24 生徒総会・壮行会・HR 役員認証式

5/1～ 交通事故・違反「0」1カ月運動

5/13～15 高校総合体育大会

5/26～29 第1回定期試験

5/29 系列説明会(1年保護者)

URL <http://www.kai.ed.jp/nirasakith/>

e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp